

研究・調査報告書

報告書番号	担当
1 3 6	独立行政法人酒類総合研究所
題名 (原題/訳)	
<p>Daily moderate amounts of red wine or alcohol have no effect on the immune system of healthy men. 毎日の適量の赤ワインやアルコールの摂取は健常人の免疫系に影響を与えない</p>	
執筆者	
Watzl B, Bub A, Pretzer G, Roser S, Barth SW, Rechkemmer G.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Eur J Clin Nutr. 2004 58(1):40-5.	
キーワード	
赤ワイン、免疫、適量飲酒	
要 旨	
<p>本研究では心臓病のリスクと逆相関にある量の赤ワインの摂取は健常人で免疫機能を改善するかについて検討を 4 期間にわたるブラインドテストで行った。適度なアルコールの摂取をしている 24 人の健康男性被験者にすべてのテストを課した。免疫パラメーターとして好中球や単球の食作用活性、tumor necrosis factor-alpha (TNF alpha), インターロイキン-2,-4, transforming growth factor-beta, TNF alpha mRNA, リンパ球増殖、ナチュラルキラー細胞溶解活性、アポトーシスしたリンパ球の割合を摂取開始前、摂取後、1 週間と 2 週間目に測定した。その結果、適度な赤ワインと 12%エタノールの摂取は健常人においてその免疫系に顕著な効果は観察されなかった。アルコールの含まれない赤ワインや赤葡萄ジュースなどのポリフェノール高含量の飲料の摂取は免疫関連性パラメーターに影響を与えなかった。</p> <p>以上の結果から、心臓病のリスクと逆相関になる適度な量のアルコールや赤ワインの 2 週間の摂取は人間の免疫細胞機能に有用な効果は観察されず、またポリフェノール高含量の飲料も効果はないことが示唆される。</p>	